## 携行品チェック表

品 名	重要 度	チェック
<常に身につけるもの>		
パスポート	00	
財布(極力小さい物)	00	
小遣い(必要最小限度)	00	
出入国カード申告カード	00	
<手荷物>		
研修旅行の「しおり」	$\bigcirc\bigcirc$	
筆記用具・メモ帳	0	
辞書(英和・和英)	0	
常備薬(頭・腹・風邪等)	0	
バンドエイド・体温計	0	
長袖のシャツ(1枚は必ず)	0	
生理用品	0	
タオル	0	
帽子	0	
ポケットティッシュ	0	
クラスTシャツ	0	
マスク・ウェットティッシュ(風邪・インフル対策用)	0	
着替え1日分(ロストバゲ ージに備えて)	0	

<b>&lt;スーツケース&gt;</b>			
半袖シャツ(4枚程。これより少なくても問題なし)	0		
着替えのズボン・スカート	0		
肌着、靴下(なるべく少なく)	0		
体操服 (夏用)	0		
長袖のトレーナ、パーカー	0		
パジャマ(ジャージでもOK)	0		
バスタオル 歯磨きセット	0		
スポーツタオル (あれば便利)	0		
パスポートのコピー	0		
予備の写真 (45×35mm、1 枚)	0		
ビニール袋	0		
虫除け(塗布)[缶スプレーは×]	0		
雨具	$\circ$		
作成した個人プロファイル	0		
海外旅行傷害保険証書 (任意保険加入者のみ)	0		
ホストファミリーへのお土産(高 価なもの・食品などは避ける)	0		
ゴーグル・水着 (サーフィンをす る生徒)	0		
学校訪問に必要なもの バディへのお土産・名札シール	0		

## <注意>

- 1 スーツケースはよく似たものが多いので、一目で自分のものとわかる目印があると探しやすい。なお、旅行社が配るネームタグを必ずつけておくこと。
- 2 飛行機に預けるので、スーツケースには鍵を必ずかけること。
- 3 帰りは、おみやげ等荷物が増える。往路は余裕を持って、スーツケースに、荷物を入れること。余計な物 (遊び道具等)は持っていかないこと。
- 4 海外旅行で特に大事なのはパスポートである。いつでも、どこでも、絶対に肌身離さず持ち歩くようにすること。
- 5 「常備薬」を忘れずに持ってくること。
- 6 クラス T シャツはスーツケースに入れず、バスの中ですぐ着られるように手荷物に入れておく。
- 7 オーストラリアでは、電圧は 240/250V で周波数は 50Hz。コンセントはハの字型 (O型)。対応していない機器は故障することもある。
- 8 靴は動きやすいものを履くこと。いつも履いている運動靴やスニーカーで十分である。(特に「山のコース」は履き慣れたものを)
- 9 学校訪問にふさわしい服装をして来ること。サンダル・ミュールは履かないこと。 アクティビティがあるので動きやすい服装で。